

ビジネスは顧客第一

中小企業の経営について語る西谷常春さん

美唄で勉強会

経営者らに講演 コンサルタント

【美唄】企業経営の安定、強化のための勉強会「ビジネス交流会」が八日、市内のホテルスエヒロで開かれ、約五十人の地元企業の経営者らが、中小企業のビジネスのあり方について学んだ。
(山野辺享)



美唄ブランドの製品化を
目指す地元企業の経営者らでつくる「美唄新産業創造研究会」などの主催。札幌の経営コンサルタント会社「ランチェスター」の社員、西谷常春さんが

講演した。西谷さんは「経営者は顧客の不便、不快をなくすというビジネスの基本を忘れがち」と指摘。「札幌への顧客流出を防ぐため、商店街の経営者が一体となって戦略を練り、町づくりを進める必要がある」と述べた。続いて、西谷さんは中小企業の経営戦略の立て方を指南。会場では、真剣な表情でメモを取る参加者の姿も見られた。